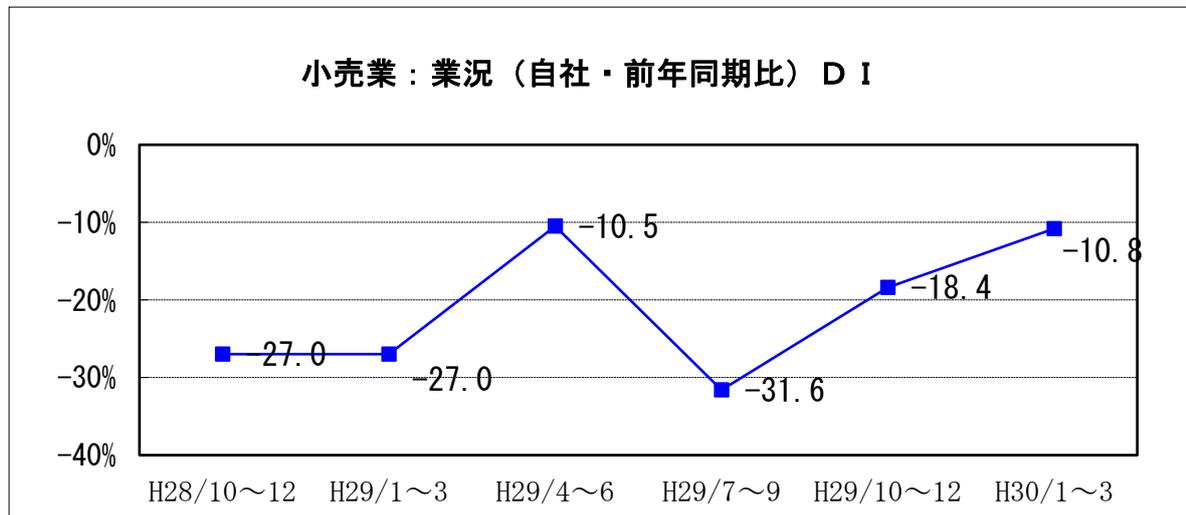


4. 小売業の動向

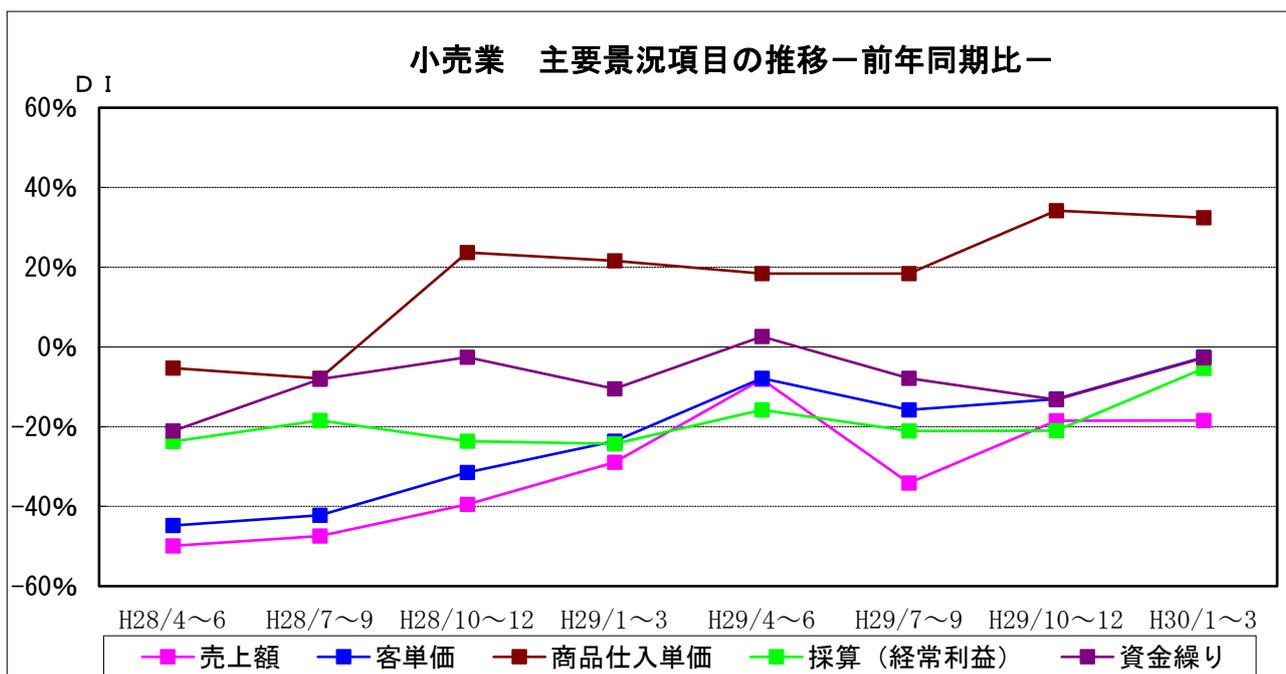
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲10.8。前期の▲18.4から7.6ポイントと上昇。来期見通しは、▲16.2と下降の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

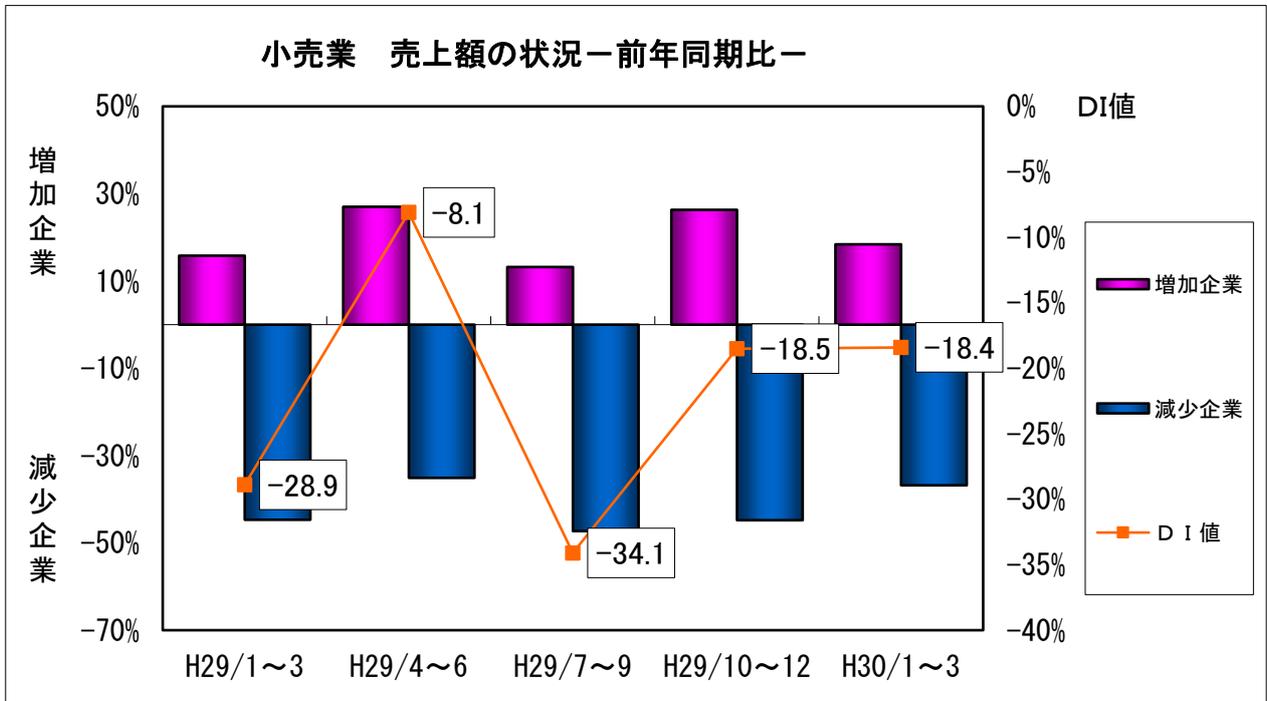
	前々期 (29年7月~9月)	前期(A) (29年10月~12月)	今期(B) (30年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期見通し
売上額	▲34.1	▲18.5	▲18.4	0.1	▲34.2
客単価	▲15.8	▲13.1	▲2.6	10.5	▲7.9
商品仕入単価	18.4	34.2	32.4	▲1.8	27.0
採算（経常利益）	▲21.1	▲21.0	▲5.4	15.6	▲5.4
資金繰り	▲7.9	▲13.2	▲2.7	10.5	▲8.1



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

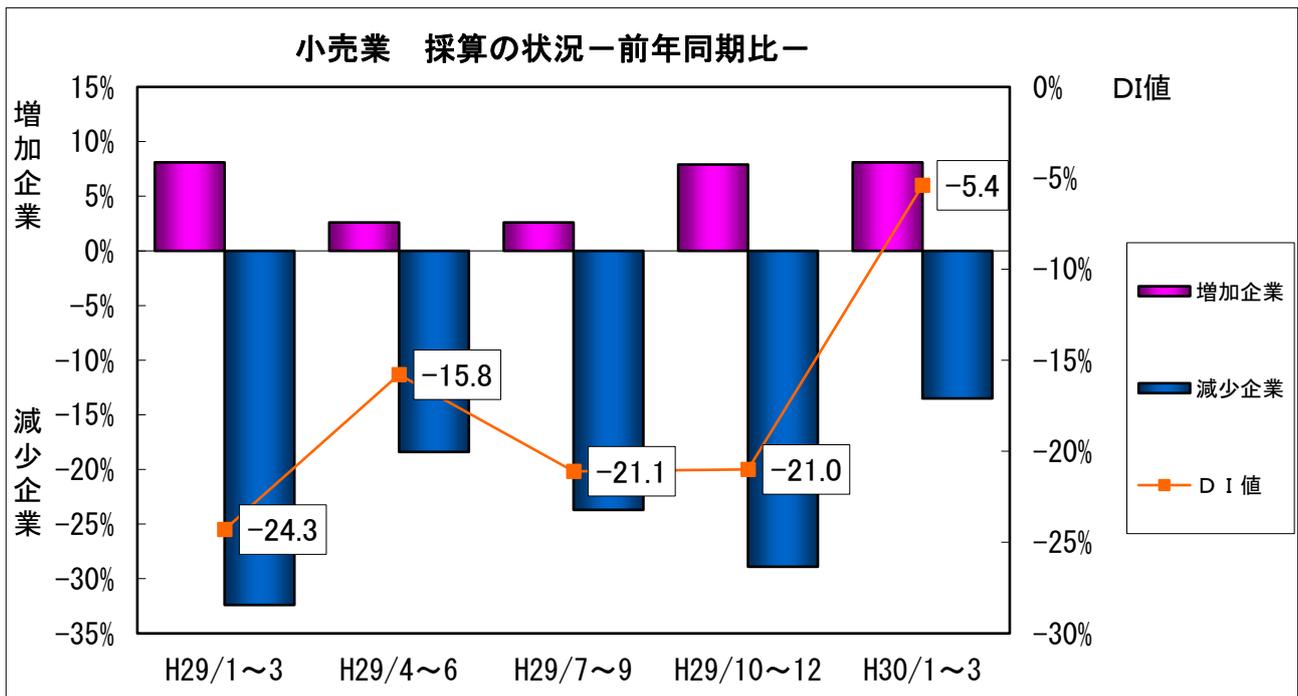
①売上額（前年同期比）

今期の売上額D I値は▲18.4。前期の▲18.5から0.1ポイントと横ばい。来期見通しは、▲34.2と大きく下降の見通し。



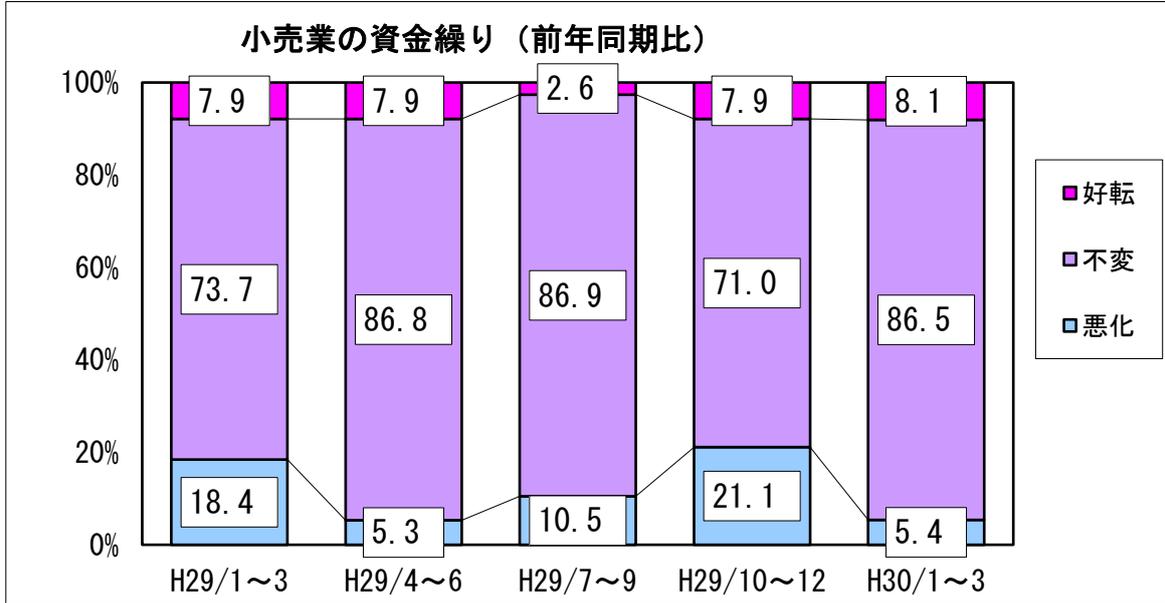
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲5.4。前期の▲21.0から15.6ポイントの上昇となった。来期見通しは、▲5.4横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は2.7。前期の▲13.2から15.9ポイント上昇した。来期見通しは8.1とさらに改善の見込み。

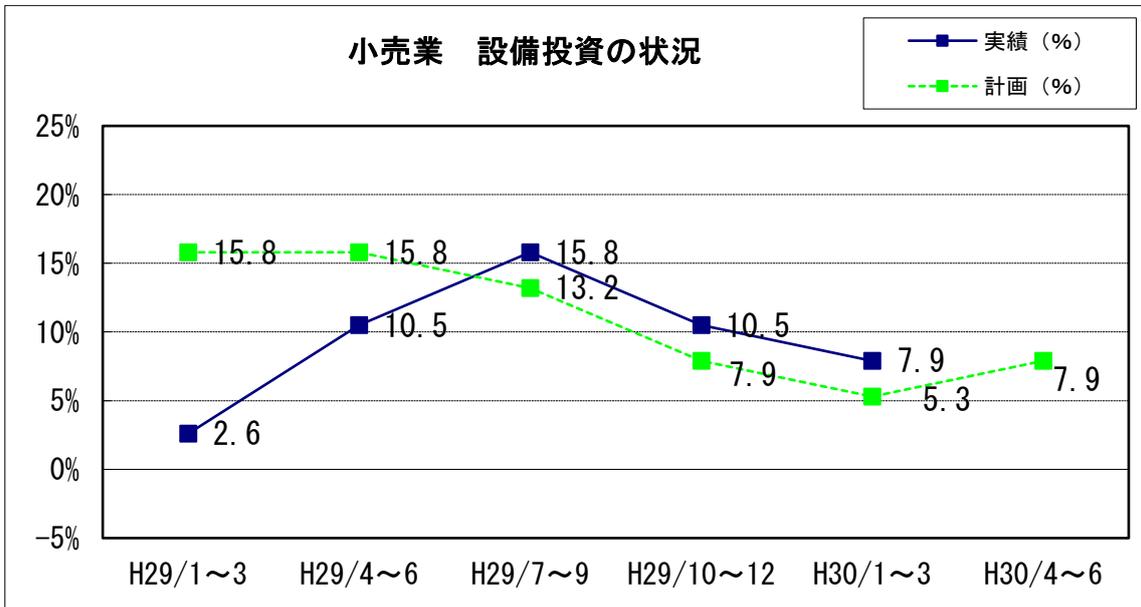


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	店 舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	4	0	3	0	0	1	1	0	0	34
前期実施（%）	10.5	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	89.5
今期実施（実数）	3	0	2	0	0	1	0	0	0	35
今期実施（%）	7.9	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	92.1
来期計画（実数）	3	0	1	2	0	0	1	0	0	35
来期計画（%）	7.9	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	92.1

今期設備投資を実施した企業は3社（7.9%）。前期（平成29年10~12月期）の実施企業4社（10.5%）からわずかに減少した。来期は3社（7.9%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 43.2%→今期 50.0%)
- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 43.2%→今期 44.4%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 32.4%→今期 33.3%)
- ・ 「販売単価の低下、上昇難」 (前期 16.2%→今期 22.2%)
- ・ 「大型店・中型店の進出による競争の激化」 (前期 21.6%→今期 22.2%)

となっている。

